



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12 - 26

018 - 828 - 4215

<https://www.city.aki.ta.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 253

R5. 3月号

## 春のクロスワード

寒い冬ももうすぐ終わり！暖かい春に向けてパズルで脳トレをしてみませんか？

1	C	2		3
B		4	5	
6	7		8	
9		10		A
		11	D	

A	B	C	D
---	---	---	---

### タテのカギ

- 1 秋田弁では「ばっけ」
- 2 目玉焼きの目玉の部分
- 3 アオハル
- 5 喜怒哀
- 7 表
- 10 じゃんけんのゲー

### ヨコのカギ

- 1 「風土記」何て読む？
- 4 過去、現在、そして...
- 6 パズルでココを鍛えましょう
- 8 髪をとかしたり、お肉を刺したり
- 9 アングル アスロン
- 11 入学 のシーズン到来

答えが知りたい方はカウンターまで

## 3月のおはなし会

3月4日(土) 14:00~14:20

昔ばなし

~絵本・紙芝居~

(おはなしのへや・幼児~小学生)

3月14日(火) 10:30~10:50

もうすぐ、春ですよ

~絵本・手遊び~

(おはなしのへや・赤ちゃん~)

## 新刊案内

### 女の子がいる場所は

やまじ えびね / 著

KADOKAWA 請求記号 367.1 ( 女性問題 )

自分の生き方を自分で決めたいと願っても、宗教や慣習によって叶わず考えをのみこまなければ生きていけない女の子がいます。生まれついた性別、国、文化に拘わらず子どもたちが夢を奪われない未来にしてい くために、まずは知ることから。差別のない世界を願う漫画です。



### 調べ物に役立つ 図書館のデータベース

小曾川 真貴 / 著

勉誠出版 請求記号 015 ( 図書館サービス )

図書館には、OPACと呼ばれる蔵書検索システムがあります。決まった本を急いで探す場合に大変便利です。この本では、本はもちろん、調べ物をする際に役立つ様々な情報を迅速かつ確実に検索できるデータベースについて細やかに解説しています。

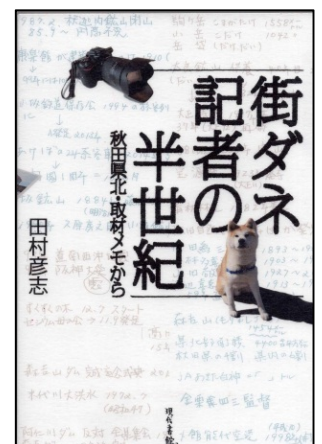


### 街ダネ記者の半世紀 秋田県北・取材メモから

田村 彦志 / 著

現代書館 請求記号 A070.16 ( 新聞記者 )

著者は、72歳にして毎日新聞秋田支局の現役記者。半世紀の記者生活の中で地元・秋田の事情に精通し、野生動物問題や東日本大震災などを伝えてきました。生涯一記者であり続けようとするその原動力とは？ 綴られる数々の思い出を通して、地域報道の在り方を問います。



### ナンティー・ソロ 子どもたちを鳥にかえたひと

デイヴィッド アーモンド / 作 ローラ カーリン / 絵 広松 由希子 / 訳

BL出版 請求記号 Eカ ( 絵本 )

「さあ、たのしくね。とんでらっしゃい！」ナンティー・ソロがそう言うと、女の子はツバメになって飛び立ちました。スズメ、ゴシキヒワ、ミヤマガラス、インコ…。だれもかれもが鳥になって空へ。

きみよう、きてれつ、きそうてんがい。なんて自由でゆかいな世界！



## 図書館員（飯野 敏）のおすすめ本

書名 るるぶ 歴史がわかる世界遺産イラスト大図鑑

出版社 JTBパブリッシング  
所蔵 新屋、イソップ  
請求記号 709 (文化財)



ユネスコの世界遺産としては自由の女神像、故宮、タージマハルなどが有名ですが、日本からも法隆寺や姫路城など23カ所が登録されています。(2021年1月現在)

この本では、世界遺産を再現図や透視図、鳥瞰図などを用いて、現地に行ってもなかなか見られない部分も解説つきで分かりやすく紹介されています。一例として「古都奈良の文化財」

に含まれる東大寺。そのシンボルである大仏については、造営している当時の様子の再現図が載っています。また、造立の理由などのほかに、大仏の大きさなど知っていそうで知らなかった豆知識も載っており色々な角度から楽しむことができます。

お子さんの自由研究や歴史の学び直し、海外旅行の下調べなどに役立ちそうです。

## 図書館員（長井 友希）のおすすめ本

書名 エミリ・ディキンソン家のネズミ

著者名 エリザベス・スパイアーズ / 作、クレア・A・ニヴォラ / 絵  
出版社 みすず書房  
所蔵 新屋、明德  
請求記号 92ス (アメリカのおはなし)



物語は、白ネズミのエマラインが詩人のエミリの部屋の壁穴に住み移るところから始まります。エマラインは、床に落ちていたエミリの詩に感激し、自分も詩で返事を書いてみました。するとエミリからも返事が来たことで、2人(?)の文通がスタート。2人は友情を深めますが、エミリの妹がエマラインの存在に気がつき、ネズミの駆除を依頼してしまいます。その

時は何とか難を逃れましたが、エマラインはこの家を出るか残るかの決断を迫られます。そんな中、エミリから一篇の詩が届き…。

エミリは実在のアメリカの詩人(1830-1886)です。彼女は個性的な性格だったらしく、その人となりエマラインの視点で描かれます。

さて、2人の友情物語の結末は如何に? 読後は温かな感動に包まれる素敵なおはなしです。

## 記事になったお酒の話題あれこれ...地元の力を集めて...

雄和椿川のコンビニエンスストア「バナフィショップ」にて、雄和下黒瀬地区のオリジナル吟醸酒「雄和 下黒瀬」が販売されています。企画の発案はバナフィショップの店長・佐藤さんと下黒瀬地区の農家の方々と、使用されている酒米は地元の農事組合法人が栽培したもの。さらにラベルには、書道教室を開いていた地区住民が揮毫した商品名と、地区の民俗行事“やまはげ”で使われる面があしらわれており、地域の特色と地元の人たちの繋がりがつまった特別な逸品となっています。

キレのある後味が自慢で、フルーティーな香りをよく引き立たせるため、「風呂に入る前に冷蔵庫から出しておいて、風呂上がりに飲む」のがオススメとのこと。現在は生酒を販売していますが、4月からは火入れしたものが販売されるそうです。

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

【参考資料】

秋田魁新報

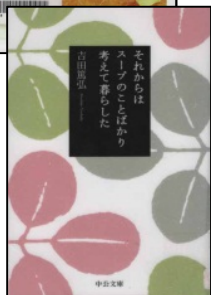
2023年2月11日

## 今、あなたへ...サンドイッチデーに添えて...

突然ですが皆さん、サンドイッチはお好きでしょうか。実は3月13日は3(サン)の間に1(イチ)が挟まれるという語呂合わせから“サンドイッチデー”とされています。そんな記念日を祝して(?)サンドイッチにまつわる本を紹介します。

日本ではコンビニやスーパーで様々なサンドイッチが販売されていますが、種類の多さという点では世界に遠く及ばないようです。『世界のサンドイッチ図鑑』(佐藤 政人/著、誠文堂新光社)では、思いもよらない食材を挟んだものや、ただただ美味しそうな、見ただけで楽しくなれるサンドイッチが紹介されています。写真と解説から世界各国を旅しているようなワクワクする気持ちを味わえる一冊です。

『それからスープレットのことばかり考えて暮らした』(吉田 篤弘/著、中央公論新社)は、路面電車が走る小さな町のサンドイッチ屋で働く青年のお話です。映画好きの主人公「オーリイ君」と、彼に関わる人たちとの日々の暮らしが、ゆったりとした雰囲気描かれています。



## 図書館員のひとりごと

この時期、受験応援グッズのCMが目立つ。「キットカット」「うカレー」「ねばる納豆(餅)」などは定番である。

調べると...「いい予感(伊予柑)」、「(ウ)カール」、「入れるもん(ハイレモン)」などもある。家庭料理でも、「井井(ドンドン)問題解ける」、「成績グングンごぼう抜き」、「干し芋で欲しい物ゲット」等々。

ただ、気にする受験生には逆効果なので、健闘を祈りつつ陰で食べたい。

がんばれ、受験生

がんばれ、おとうさん、おかあさん

(村田)

これだけ冷えるとならう...と飼っているネコにホットカーペットを買ったところ、寒い夜はうまく活用してくれているようですが、比較的暖かい昼間は蹴飛ばしてドームハウスから追い出している様子。

それほど寒くないときはタイマーを使って電源が切れるようにしてありますが、どうやら電源がついていようとしまいとネコには「なんかあついやつ」と認識され、熱を発していないのに暑苦しがられているようです。一生懸命仕事をしてきているホットカーペットにちょっと申し訳ない気持ちになりました...

(鎌田)